

(会議の経過) 第7回 伊水・都多小学校区 学校規模適正化・幼保一元化に係る地域の委員会

発言者	議題・発言内容
委員	<p>次第3「保護者意見の集約結果について」両校区保護者代表より発表 <<伊水小学校区>> 市の適正化推進方針（中学校に近い校舎の使用）に基づき伊水小の場所を使用して適正化を実施する。都多小の場所を使用しての適正化の場合は不可。</p>
委員	<p><<都多小学校区>> 3月と7月に2回の懇談会を実施する中で、当面、現在の学校を存続してもらい、5年後を目途に適正化の再協議をすることとし、その間に都多小校舎・伊水小体育館の耐震を進めてもらうことでまとまった。</p>
会長	<p>次第4「地域の方向性について」 両校区保護者の意見集約の結果の報告があった。委員より質問・意見がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>5年を目途に再協議し、当面現状維持でその間に両校の耐震化を進めるとの意見を確認した。現状維持の場合、現在の通学路で歩道整備など安全対策が必要な箇所もあり、そういう課題も検討課題としてとらえておいてほしい。</p>
会長	<p>伊水小体育館については耐震ではなく新築になることは理解でいいか。 <<両校区保護者了承>></p>
会長	<p>都多校区から当面協議繰り延べの提案があったが、当委員会として方向性を決定したいと思うので意見をお願いします。先に事務局の考えはどうか。</p>
事務局	<p>市としては学校規模適正化推進計画に基づいて一定の子どもの集団を確保し、より良い教育環境の充実を図りたい考えは変わるものではないが、地域の方向性を尊重し強引にすることはないということは当委員会設置時にもお話しており、地域として協議繰り延べの決定をされる場合はやむを得ないと考えている。</p>
会長	<p>適正化については5年を目途に当面協議を繰り延べる場合、当委員会をこのまま存続することはいかがなものかと思う。一旦解散して、その時期に再度委員会を設置してもらおう方がいいのではないかと思うが意見をお願いします。幼保一元化については就学前児童保護者を中心に組織を再編し、しかるべき時期に開くことがいいと思うが、あわせて意見をお願いします。</p>
委員	<p>当会を解散してしまうと何か課題が発生した時にどうかと思う。先ほど学校の耐震化を進めてもらう話も出ていたが、それを市にまかせてしまっていいのかとも思う。そのような話ができるように、メンバーが変わってもいいのでこういった組織を残しておいたらどうかと思う。</p>
委員	<p>都多校区で5年間という年限を出したのは、単に実施時期の引き延ばしをしているものではなく、都多小で毎年実施している家庭調査から今後5年間は児童数が横ばいであることからである。現在の委員で5年後も子どもさんがおられる方もあり、その方や留任いただける方はその時の委員会に入ってもらえたらと思う。委員会はその間は凍結したらどうかと思う。</p>
会長	<p>一元化について当会で具体的な議論はあまりできていないので、そちらは早急</p>

委員	に議論もいるのではないかと思うがどうか。
事務局	一元化であらためて委員を集めてとなると時間がかかる。都多幼の 28 新入園児がゼロとなった場合、都多幼は休園となるような話が教育委員会から出たと思うが、そうなるのであれば時間がない。
委員	幼児教育を考える中で、年長クラスだけになることが好ましいことではないと思っていることから、休園も視野に検討する必要はあると思うという話はさせていただいたが、毎年、11 月初旬に新入園の申込を受け付けており、状況がつかめてから、また、これは伊水幼保護者さんとも一緒に協議させていただかないといけない問題でもあり、市として単学年になったら休園とすることを決定しているものではないことを理解いただきたい。
事務局	保護者懇談の中で都多幼の申込みだけ早くできないかという意見もあった。28・29 年度ともに新入園ゼロという見込みもあり、仮に伊水幼に通園するとなったら延長保育や送迎など、認定こども園に近い形にしてもらいたいという意見も出ていた。
会長	一元化を協議する委員会については、メンバーを一新してなど事務局の考えはどうか。
事務局	幼稚園の話と一元化の話の 2 点があるが、一元化の委員会の中で幼稚園の件を話してもらうこともできると思うが、幼稚園の保護者さんや自治会長さん方と相談しながら進めていきたいと思う。仮に 28 年度の都多幼が年長さんだけになっても、市として強制的に伊水幼へという考えは現時点では持っていない。もし年長クラスだけでも残してほしいという要望があれば、市として検討していくことになる。
事務局	幼稚園のことについては伊水校区の保護者さんも交えて話をさせていただかないといけない。一元化の委員会の中で、あるいは別の場での協議かは別として、両校区の就学前児童の保護者さんとの協議をさせていただきたい。
事務局	他地区の地域の委員会の例では、適正化の議論が先行し、結果的に適正化の後に一元化を別組織で協議という流れになっている。また、一元化の協議は幼稚園・保育所利用者以外に在宅でおられる子どもさんの保護者さん、また子育てグループの方などにも入ってもらっており、適正化とは若干対象者も違ってくる。現在、伊水・都多幼園児は 17 人だが、蔦沢地区内の 0～5 歳児は 100 人程度おられ、残り 80 数人の方々の意見も聞く必要があるので、新たな構成でさせてもらったらと思っている。
会長	先ほど何か問題が起こった時に再度会議が開けるような体制とするため当会を存続させておいたらという意見があったが、一元化の議論をするにはこの組織は大きすぎるのでは、また協議には対象となる方々をメンバーとする方がいいのではとも思うので、事務局で団体代表と相談してもらい、新たな組織を作ったらと思うがどうか。
委員	市は幼保一元化を進める方針であり、一元化は認定こども園の設置の話で、幼稚園をどこかでという話ではないと思う。

事務局	言われるように一元化のことを考えていただく組織になる。
事務局	他地域では一元化の委員会の中で幼稚園のことも協議しようとされた例と、幼稚園のことは別の場で協議しようとされた例もあり様々である。
事務局	幼稚園だけ先に一緒になりたいという希望がある場合、委員会で協議する場合でも、別途幼稚園の関係保護者さんによる話し合いも必要と考える。
会長	幼稚園について年少・年長いずれかがゼロになったら休園という決まりはあるのか。
事務局	教育委員会として単学年が好ましいかどうかという点はあるが、年長さんだけでも学校に近い幼稚園でいたいということであれば強制はできないと思っている。もし区域外就園として他幼への通園を希望される場合は、動いていただく園は休園とし、もう一方の園にいていただくことになる。
会長	その場合、保護者との話し合いはするのか。
事務局	そのようになる。
会長	当会は当分の間凍結とし、一元化について事務局で早急にとの思いがあればメンバー構成を事務局で調整してもらうことでいいか。
事務局	市としては一元化を推進する姿勢であり、委員会での協議を進めていただきたいと思っている。ご意見がないようでしたら別組織でさせていただきたい。
会長	現委員会このメンバーで一元化の話をしてもいいのか。
事務局	対象となる保護者が違う点から他では別の組織でされた。当地区はこの会ということであればそれでもいいとは思いますが、他のメンバーにも入ってほしいと思います。
事務局	就学前児童は幼稚園以外に保育所利用者、また在宅の方もいる。保育所も町内の複数保育所の利用者もあり、できれば当事者に近い保護者等に入っていただきたいと思っている。
委員	市内で保育所の待機児童は何人ほどおられ、蔦沢地区では何人程度おられるか。
事務局	市内で待機者は9人あるが、蔦沢地区の方はない。9人中5人は希望保育所でないため個人的に待っておられ、他の保育所であれば入所いただけることから純粋な待機児童というものではないと思っている。
委員	当委員会の設置時に適正化と一元化をともに考えるというものであったと思う。適正化が凍結であるのならば一元化も凍結したらいいのではないか。
事務局	地域の決定が協議凍結であるならば、そういうこともあると思う。
委員	一元化は民間の受入先がないとはじまらない。現在の状態で委員会で話しても意味がないのではないかと。まず受入先を決めてからとかでないと協議できないのではないかと。
事務局	一元化の委員会の中でそういった議論もしていただくことになる。民間保育所との協議もしており、並行して委員会でも協議していただくことも一つかと思う。
委員	幼稚園に早朝保育や延長保育がないから保育園にあずけておられる方もあると思う。認定こども園化を進めてもらい、そして両校区の交流が深まる中で適正

委員	化の話も進んでいくのではないかと個人的には考えた。
委員	一元化の話も凍結してもらったと思う。
会長	適正化について、5年間の協議凍結は決定でいいのか。
委員	伊水校区の保護者さんは適正化を進めるということであったがどうか。
会長	伊水校区は伊水小の場所で実施としてまとめたが、適正化をしないということであれば、それにどうという議論にはならないと思う。
事務局	5年後など期間をはっきり決めてしまうのはどうかと思うが、その時に委員会を再開するというので、当分の間、適正化の協議は繰り延べ、凍結することでもいいか。
委員	当会での議論は凍結として、当会の解散ということかどうか。
会長	当会が設置された時に、委員を二つに分けて適正化と一元化の協議をしようかとなったが、全員でということになり、まず、適正化からの話が進んだと思う。まだ、一元化の話が十分協議されていない段階で、委員会を解散してしまわない方がいいと思う。
委員	当会の解散がいいとか、ご意見をお願いします。課題発生時、また地域活性化の話も出ていたが、一元化の協議方法についてもご意見をお願いします。
委員	当会を凍結するのか、あるいは適正化の議論を凍結するというのか。
委員	適正化の協議を凍結するのに委員会を存続することに違和感がある。一元化の協議をする委員会を再編して協議する方がより子ども達のことを考えての議論になるのではと思う。5年後、自分の子どもは小学生はおらず、個人的には地域の活性化を考える方にシフトしていると思う。
委員	他地区の別での協議は、一元化を前向きに考えようとしてされたものだと思うが当地区はまだそこに至っていない。適正化とあわせて一元化の議論も凍結してほしい。
委員	一元化について、千種以外の協議が進んでいないことから棚上げという新聞報道がされたと思う。これまで当会で一元化の話もしていたが運営法人の問題もあり具体的な議論にならなただけだと思う。市の計画では公立幼稚園の統合というものはないが、今、現実に葛沢地区では幼稚園の統合の話がある状況である。当地区内に保育所はあるが、地域からすると実際の利用者も地域以外の方も多く地域の保育所にはなりえていない。そういう状況だからこそ、都多幼を休園して伊水幼に行くのなら、伊水幼の充実、あるいは、認定こども園の設置時期が目途がたつのならば、それをみこして先に伊水幼を充実させてもらったという思いである。都多校区の保護者からはそのような意見もある。
事務局	一元化に関する新聞報道は、棚上げというのではなく計画期間内でのすべての地区の実施はできない状況であることから、計画期間を延長するというものである。
事務局	委員会の所属団体はそのままとしながらも、団体に子育てグループや在宅保護者などを追加することとし、メンバーをより当事者に近い保護者さんに入ってもらって、一元化の議論を凍結するかどうかも含めて協議いただきたいがどう

委員	か。 都多幼の園児数から休園という話が出ているなか期間がないと思う。幼稚園の休園などの結論が出てから、メンバーを変えて一元化の議論をしたらどうか。いま一元化について考えるのは無理だと思う。
会長	都多幼の休園という可能性がある中でも一元化も早急に検討要の意見もあるがどうか。
委員	都多幼休園後、その時の当事者で話し合うべきではないか。
会長	当会の存続という意見もあるが。
委員	結局別メンバーで決めるということならば、当会を存続する意味がわからない。
委員	都多幼保護者全員でまだ話をしていないので、園行事の際などに話をする予定である。今のままだと協議する期間なく、ズルズルと伊水幼に行くようになる。
委員	幼稚園と一元化は違う問題だと思う。都多校区の保護者さんは一元化は賛成ということか。
委員	ちゃんとしたものができるのならばということで、設置場所を都多でということもこだわらない。新築が無理ならば伊水の園舎を改修してもらってなどの思いはある。
委員	都多幼休園時の伊水幼への送迎などの問題もあり、11月以降の協議では遅い。都多の保護者は一元化には一定の理解を示しているが、幼稚園のことが心配であり早く協議をしてもらいたい。
会長	適正化の協議は繰り延べという方向と思うが、一元化については幼稚園の休園もからみ、ここで結論が出しにくいと思う。教委で状況を把握しながら検討してもらおうことでどうか。
委員	一元化について誰が話をするのかということであり、当会での議論ではなく、新しいメンバーで構成してもらったらどうか。再度集まるのではなく、今日決めてもらえたらと思う。
事務局	一元化は在宅保護者にも入ってもらう必要もあるので、別に委員会を立ち上げるということで、一定の時期がきたら協議を進めていただくということでどうか。
会長	本日の委員会での地域の方向性として、学校規模適正化については5年を目途に当面協議を凍結、一元化については当事者に近い方々、関係の組織の方々に新たに構成し協議いただくということとしていいか。賛成の方々の挙手を求める。 《挙手多数》
会長	挙手多数ですので、当会の決定事項とする。長期間にわたってご審議いただきお礼を申し上げます。
事務局	次第5「学校施設整備（耐震化）の予定について」 3月3日開催の委員会で伊水小体育館、都多小東校舎の耐震についてお話させていただいたが、学校規模適正化の協議の時期と重なったが、市の学校施設耐震化計画に基づき計画的に進めてきており、いよいよ両校施設の耐震に着手する

事務局	<p>時期がきた。事務局としては来年度に工事に着手できるように進めたいと計画している。時期について予算計上等もあり明言できないが、そのように計画する予定であるので報告する。</p> <p>伊水小体育館については、耐震ではなく面積が狭小ということで耐震補強ではなく改築、都多小東校舎については耐震補強としている。</p> <p>次第6「その他」</p> <p>本日の委員会決定事項について会長名で教育委員会あて報告書を提出いただくこと、本日の結果を地域・保護者の皆さんにお知らせするため委員会だよりを発行したいこと、いずれもその原稿確認は会長等をお願いしたいことを報告。</p> <p style="text-align: right;">21：26 閉会</p>
-----	--